

German

Introductory German

(工((生)1年))

Eisaku Ishikawa · PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

1 unit 後期 水 5・6

(平成 19 年度以前の授業科目: 『ドイツ語入門』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『ドイツ語 (1)』)

Target) ドイツ語を学ぶことによって、異文化理解を深め、国際的感覚を身に付けることを目的とします。

Outline) ドイツ語初級文法の教科書を用いて、一通りの文法事項を習得するとともに、ドイツ語の歌 (鱒、歓喜に寄せてなど) やビデオを通じてドイツ文化の一端にも触れます。

Keyword) ドイツ文化, 異文化理解, 比較文化, 比較言語, コミュニケーション能力

Goal) ドイツ語の基本的な文法事項を一通り習得するとともに、たいいていのドイツ語文章を自由に読むことができる。

Schedule)

1. 第 9 課 話法の助動詞・未来形・従属接続詞
2. 第 10 課 分離動詞・zu 不定詞句
3. 第 11 課 再帰動詞・分詞
4. 第 12 課 指示代名詞・関係代名詞
5. 第 9 課から第 12 課までの総まとめ
6. 中間試験 (第 9 課~第 12 課)
7. 第 13 課 受動態
8. 第 14 課 接続法 (1)
9. 第 15 課 接続法 (2)
10. 付録 1 と 2
11. 第 13 課から第 15 課および付録まで総まとめ
12. 教科書前半の総復習
13. 教科書後半の総復習
14. ドイツ映画鑑賞
15. 定期試験 (第 13 課~第 15 課および付録)
16. 総括授業

Textbook) 西本・アンゲリカ・高田 『文法システム 15—新改訂版』 (同学社)

Evaluation Criteria) 授業への取り組みと筆記試験 (中間試験と定期試験) により総合的に評価します。

Re-evaluation) 有

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221239>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Ishikawa (+81-88-656-7142, ishikawa@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 金曜日 15時~ 16時)